

令和5年度(令和4年度実施事業分)主要事業評価シート					No.	33-1																																							
PDCA	主要事業名	図書館一般事務	部課名	教育部図書館	担当	太田																																							
					内線	23-7171																																							
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 1 - 2 - 1 単位施策： 学びの推進 全体事業期間： 令和 4 年度 ~ 4 年度 全体事業費等： 6,754 千円 会計 一般会計 歳出科目： 09.05.03.02.01					目標項目（予算計上時に作成） 予算見積書で活用																																							
	事業概要等 事業概要： 年齢や障がいの有無、国籍などにかかわらず、誰もが本に触れ、情報を得、読書を楽しめる環境づくりを進める。また、子ども読書活動推進計画に基づき、乳幼児期から発達段階に応じた読書支援を実施する。 事業目的： より多くの方に図書館及び図書館資料を利用してもらい、読書活動を推進する。 事業内容： あかちゃんとしょかんをはじめとした乳幼児期からの読書支援、学校支援事業（ブックトーク、調べ学習お届け便など）、高齢者及び障がい者への読書支援、各種講座・イベントを開催する。 問題点・課題等： 生活環境の変化などにより活字離れが進んでおり、乳幼児期からの継続的な読書支援が必要となっている。																																												
	予算額 6,754 千円 財源内訳 市費 6,277 千円 国費 0 千円 県費 0 千円 その他 477 千円																																												
	主要事業とする理由 子どもの活字離れが進んでおり、その読書活動を推進する必要があること、図書館と図書館資料の利用促進を幅広く行う必要があるため。																																												
	得られる成果 子どもの読書活動推進と図書館及び図書館資料の利用推進につながる。																																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">目標値や目指すべき状態</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">図書館事業参加者数</td> <td>実績値</td> <td>2,865.0</td> <td>4,465.0</td> <td>—</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>11,500.0</td> <td>11,500.0</td> <td>9,000.0</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						目標値や目指すべき状態		令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位	図書館事業参加者数	実績値	2,865.0	4,465.0	—	人	目標値	11,500.0	11,500.0	9,000.0	人		実績値					目標値						実績値					目標値				
	目標値や目指すべき状態		令和2年度	令和3年度	令和4年度		単位																																						
	図書館事業参加者数	実績値	2,865.0	4,465.0	—		人																																						
		目標値	11,500.0	11,500.0	9,000.0		人																																						
		実績値																																											
目標値																																													
	実績値																																												
	目標値																																												
得られた成果 目標値には達しなかったものの、事業参加者数が増加（前年比+2,748名）した。																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">成果指標</th> <th>令和4年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">図書館事業参加者数</td> <td>実績値</td> <td>7,213.0</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>9,000.0</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					成果指標		令和4年度	単位	図書館事業参加者数	実績値	7,213.0	人	目標値	9,000.0	人																														
成果指標		令和4年度	単位																																										
図書館事業参加者数	実績値	7,213.0	人																																										
	目標値	9,000.0	人																																										
C 課題の整理	事業の評価・課題 令和4年度の事業は、新型コロナウイルス感染症対策として、前年度に引き続き、定員を減らし、事業数も減らしていたことから、目標値に達することができなかった。ただし、中止した事業はほとんどなかったため、徐々に参加人数は回復してきている。																																												
A 課題解決の方向性	改善推進 今後の事業の方向性 令和5年度は、減らしていた定員を、元の定員数に戻していく。行事の開催回数も、令和5年度は令和4年度のままとしているため、令和6年度から開催数を増やせるよう計画を立てていく。また、事業以外にも、図書館資料の利用推進として、令和5年度から在架予約を開始する。利用者にとって使いやすい図書館となるよう努めていく。																																												
観点別評価	<table border="1"> <thead> <tr> <th>必要性</th> <th>有効性</th> <th>効率性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①市の関与の妥当性 妥当</td> <td>④上位施策への貢献 中程度</td> <td>⑦コスト削減 余地 ない</td> </tr> <tr> <td>②市民ニーズ 高い</td> <td>⑤成果向上の余地 ある</td> <td>⑧受益者負担適正化余地 ない</td> </tr> <tr> <td>③休廃止の影響 大きい</td> <td>⑥類似事業の有無 ない</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					必要性	有効性	効率性	①市の関与の妥当性 妥当	④上位施策への貢献 中程度	⑦コスト削減 余地 ない	②市民ニーズ 高い	⑤成果向上の余地 ある	⑧受益者負担適正化余地 ない	③休廃止の影響 大きい	⑥類似事業の有無 ない																													
必要性	有効性	効率性																																											
①市の関与の妥当性 妥当	④上位施策への貢献 中程度	⑦コスト削減 余地 ない																																											
②市民ニーズ 高い	⑤成果向上の余地 ある	⑧受益者負担適正化余地 ない																																											
③休廃止の影響 大きい	⑥類似事業の有無 ない																																												
主要施策の成果報告書で活用					評価項目（決算時に作成）																																								